

(3) 第7次NACCSにおける定期保守日について<2>



2023年10月27日
輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

第7次NACCSにおける定期保守日について

基本仕様検討において、第7次NACCSにおける定期保守日については、第6次NACCS（現行システム）と同様、2カ月に1回設けることとし、保守時間は2時間30分としております。定期保守日の曜日、時間帯について、現行システムのトラフィックの調査を行い、お客様への影響が一番少なく、かつ不測の事態にも対応が可能となるよう（※次ページ参照）、現行システムと同様、以下のタイミングにて定期保守作業を実施いたします。

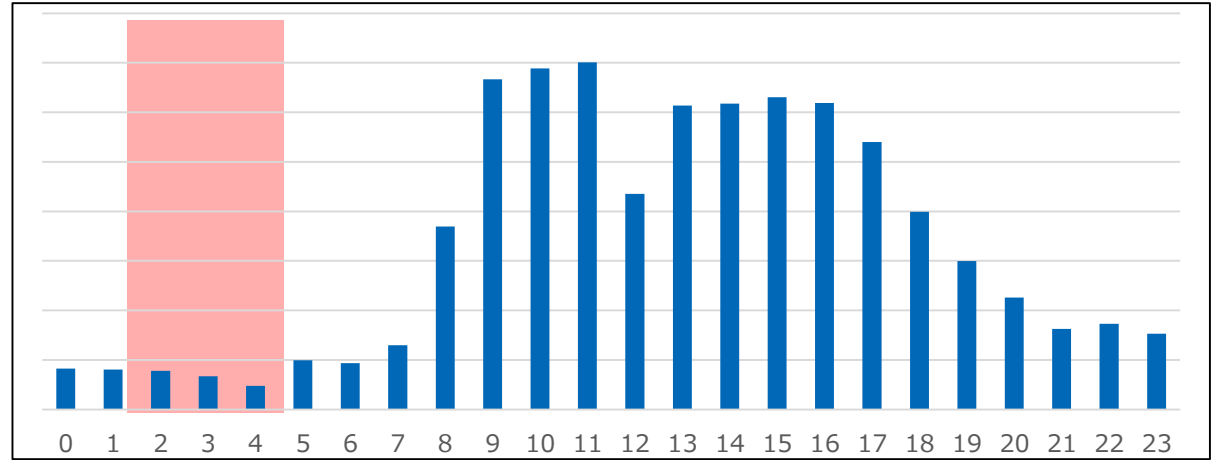
奇数月 第三日曜日 AM2:30～AM5:00

お客様へはご不便をお掛けしますが、ご理解の程、よろしくお願いいたします。

■ 時間帯

時間帯毎の合計件数を集計すると、4時台、3時台、2時台の順に件数が少ない

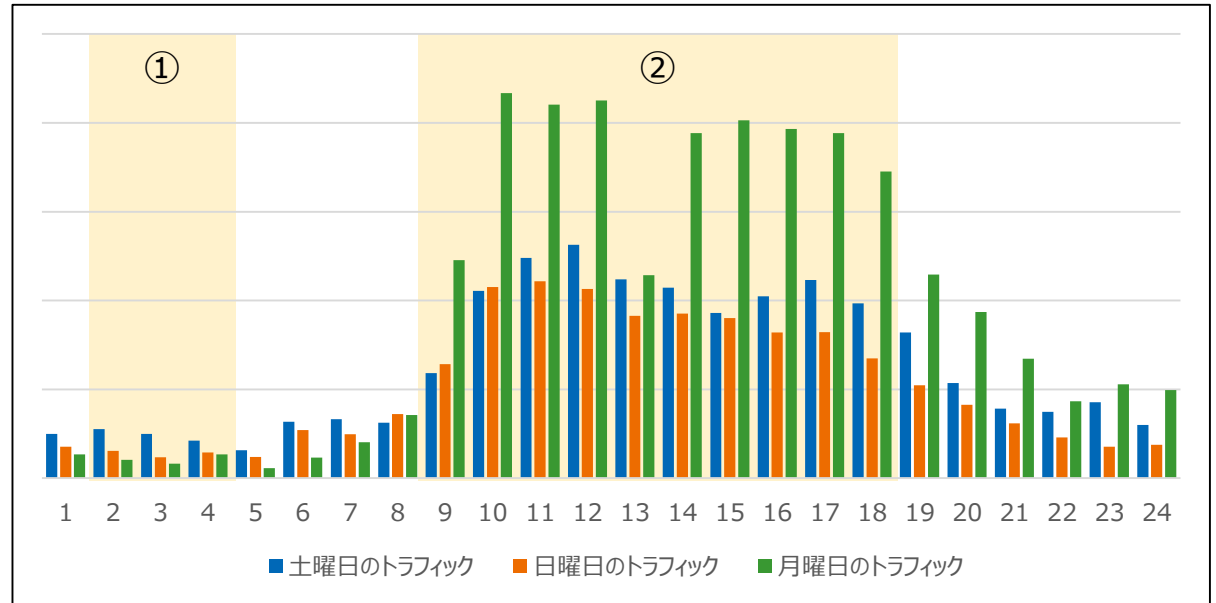
→ 最もトラフィックが少ない2:30～5:00の時間帯とする。



■ 曜日

- ① 土曜日、日曜日、月曜日について、2時台～4時台のトラフィック合計件数を集計すると、月曜日、日曜日、土曜日の順にトラフィック件数が少ない。
- ② 日曜日の日中のトラフィック合計件数、月曜日の日中のトラフィック合計件数を比較すると、日曜日より月曜日のトラフィックが2倍以上となっている。

→ 保守作業にて万が一問題が発生した場合の影響を考慮すると、保守作業明けの日中の件数が少ない、日曜日の実施が望ましい。



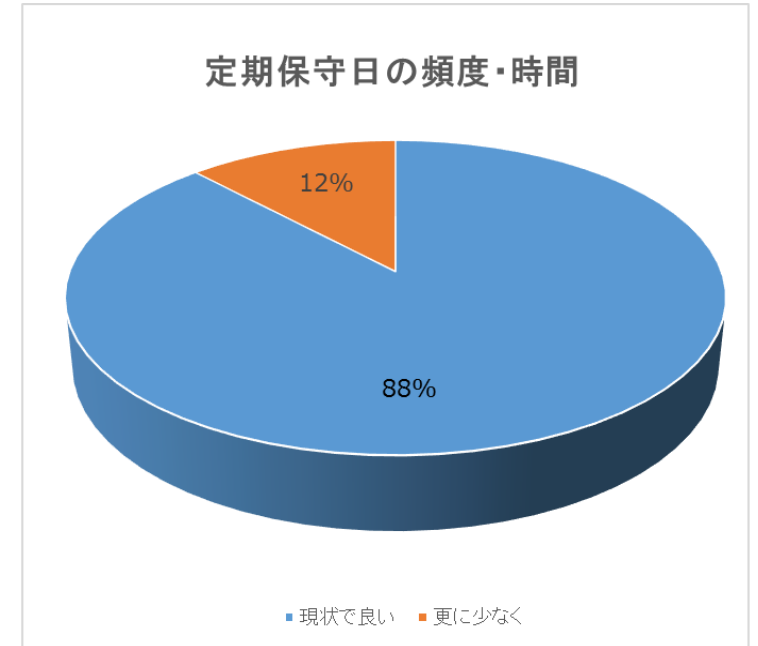
■ 奇数月、偶数月、X週目

プログラム変更の対応が3月（年度末）に多いことから奇数月とし、X週目については顕著な傾向はみられなかったことから、これまでと同様とする。

第6次NACCSでは保守日を2カ月に1回とし、保守時間の2時間30分の時間構成は以下の通りである。

再掲：第3回WG提示資料

作業	概要	所要時間	合計時間
全サーバ停止	全サーバを順次停止	30分	2時間30分
保守日作業	<ul style="list-style-type: none"> ・通常のシステムメンテナンス作業 ・プログラム変更作業 ・プログラム変更事前準備作業 ・システム更改に伴う事前準備作業 など 	1時間30分	
全サーバ起動	全サーバを順次起動	30分	



上記時間構成を鑑みると、2時間30分をさらに短縮するのは困難。

第6次NACCSでは保守日を2カ月に1回としているが、上記の様な作業がある為、プログラムリリースが遅れるといった影響を考えると、現状の2カ月に1回の作業を維持する方が良いと考える。